

三井金属、全社的に組織改編

当社三井金属（社長 宮村眞平）は、4月より新中期経営計画（MAP500）を実行するのに伴い、その全社組織を4月1日付にて全面的に改編致します。

改編の基本的な考え方は、MAP500において、当社コア事業を非鉄金属分野から電子材料分野へシフトしていくため、新たなコア事業への経営資源の集中・強化をより一層明確にし、それぞれの戦略に基づく事業運営が行いやすい組織とすること、および事業運営上重要な品質保証、生産技術、IR、IT関連情報の収集・提供、リスク管理等の機能強化を図ることを中心としております。

改編の具体的内容は、

1、事業部門

- (1) 現行7事業本部（亜鉛・鉛、銅、素材、銅箔、電材、機能部品、関連）のうち、
素材、電材の各事業本部を廃止し、機能材料事業本部、MC事業本部を新設
亜鉛・鉛、銅の各事業本部を金属事業本部に一本化
機能部品事業本部を部品事業本部に改称
し、今後6事業本部と致します。
- (2) ケミカル事業部の化成品（酸化亜鉛、硫酸亜鉛）を鉛・化成品事業部に移管し、残る機能粉（金属粉、マグネタイト、パストラン等）を機能粉事業部として新設致します。
- (3) 現行のTKR、EI各事業部をそれぞれセラミックス事業部、計測システム事業部に改称致します。
- (4) 組織表示は、コア事業（銅箔、MC、機能材料各事業本部）からサブコア事業（金属、部品、関連各事業本部）の順に改めます。

2、本社部門

- (1) 現行の設備技術部を廃止し、設備技術、資材調達、物流管理を統合した生産技術部を新設致します。
- (2) 技術管理部内に品質保証室を新設いたします。
- (3) 社長室を経営企画部に改称し、広報室を統合するとともに、現行の社長室情報企画担当部をIT企画室に改称致します。
- (4) 総務部に秘書室を統合するとともに、現行の総務部総務・文書担当を総務・文書室に改称し、さらに、RM（リスクマネジメント）推進室を新設致します。

* 添付資料 : 「全社組織図および現行全社組織図」

以上

本件お問い合わせ先

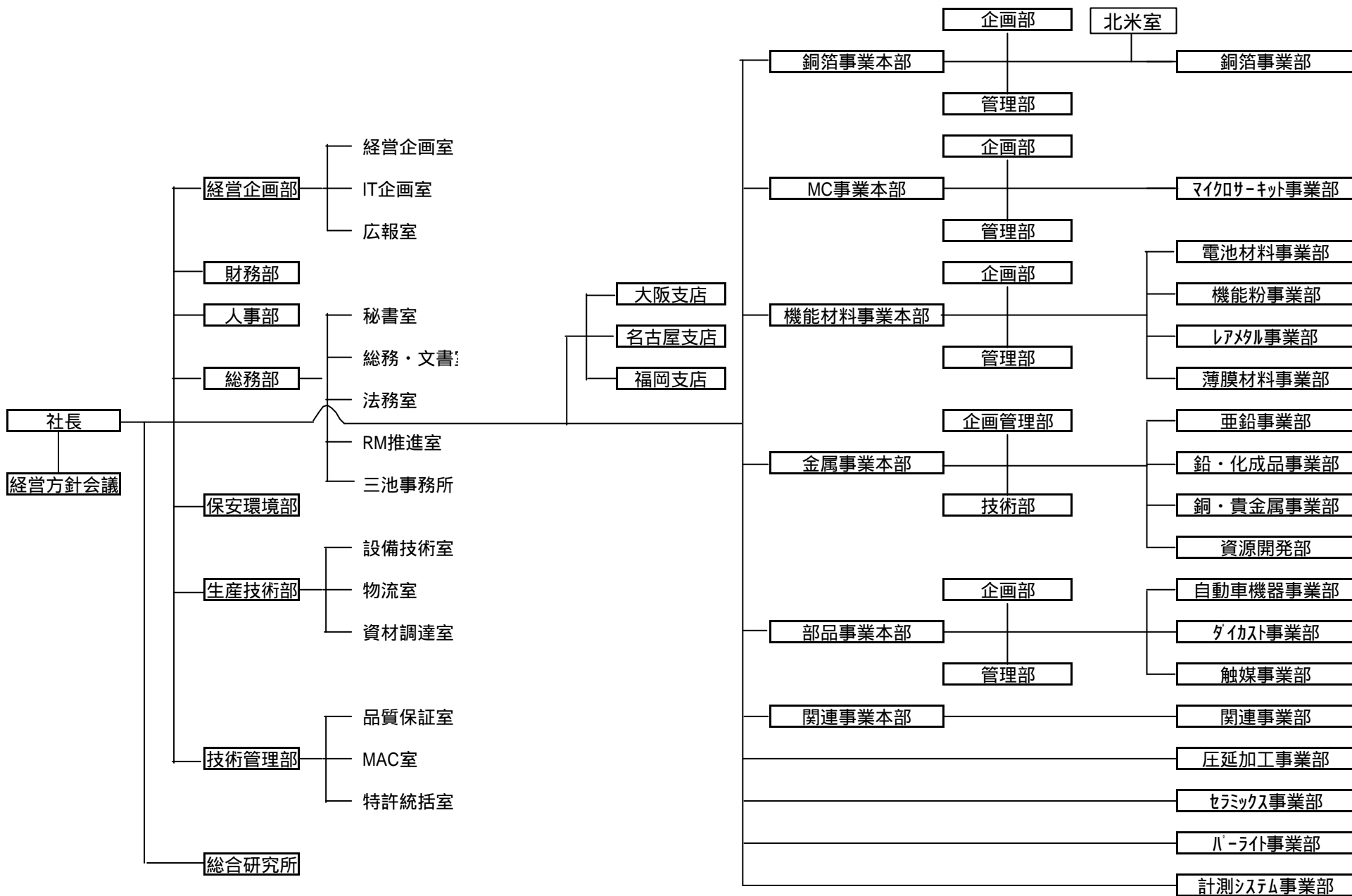
三井金属 広報室 かのえ 鹿江政二 Telephone 03-5437-8028

【全社組織図】

2001年4月1日現在

本社部門

事業部門



【現行全社組織図】

